

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和 6年 7月18日</p> <p>鳥取市長 様</p> <p style="text-align: center;">提出者 住 所 鳥取市河原町渡一木243番地 氏 名 中央建設株式会社 代表取締役 西田正人 電話番号 0858-85-0811</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	中央建設株式会社
事業場の所在地	鳥取市河原町渡一木243番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	建設業 総合建設
② 事業の規模	昨年度の完成工事高工事高 469,942千円
③ 従業員数	23人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	処分業者へ委託 アスコンがら ・再生処理業者へ委託→再生骨材として資源化 コンクリートがら ・再生処理業者へ委託→再生骨材として資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
<p>(管理体制図)</p> <pre>graph TD; A[専務取締役 (廃棄物担当役員)] --- B[環境管理委員会]; B --- C[土木部]; B --- D[建築部];</pre> <p>(役割)</p> <ul style="list-style-type: none">■廃棄物担当役員：廃棄物処理に関する各種承認■環境管理委員会：廃棄物処理計画の作成、処理業者の選定・管理、監督官庁への報告、社員への啓発。■土木部・建築部：委託契約の締結		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	【前年度（令和5年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t
	(これまでに実施した取組) 1) 出来る限り分別解体を行い、廃棄物を分別して排出するようにしている。 2) 廃棄物処理法及び建設リサイクル法により廃棄物の適正処理が行われるよう打合せ・会議等を行い、所要の事項を指示・伝達・進捗状況を報告させている。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排出量	別紙のとおり t
	(今後実施する予定の取組) 特定建設資材に係るものは現状での推移となる。今後は混合廃棄物の仕分け・分別の細分化より徹底していく。	
産業廃棄物の分別に関する事項		
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各作業工程での分別を徹底し、混合廃棄物の発生抑制に努めた。	
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各作業工程での分別を徹底し、混合廃棄物の発生抑制に努める。	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		
①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙の通り
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項		
① 現状	【前年度（ 5年度）実績】 別紙のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(これまでに実施した取組) 再生利用可能なものは、再生利用業者へ処分を委託している。	
② 計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t t
	再生利用業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
	(今後実施する予定の取組) 可能な限り、再生利用業者へ処分を委託する。	
※事務処理欄		

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙

(令和5年度実績)

	産業廃棄物の種類	アスコンがら	引火性廃油	木くず	建設汚泥	コンクリートがら	混合	蛍光管	石綿等	がれき類
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量	235.22	0.54	30.29	2.446	1765.16	6.82	0.04	2.76	37.29
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量	235.22	0.54	30.29	2.446	1765.16	6.82	0.04	2.76	37.29
	優良認定業者処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	再生利用業者への処理委託量	235.22	0.54	30.29	2.446	1765.16	6.82	0.04	2.76	37.29
	認定熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	産業廃棄物の種類	廃プラ	紙くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	廃酸
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量	10.59	1.14	2.28	2.81	1.68	3.85
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量	10.59	1.14	2.28	2.81	1.68	3.85
	優良認定業者処理委託量	0	0	0	0	0	0
	再生利用業者への処理委託量	10.59	1.14	2.28	2.81	1.68	3.85
	認定熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0

(令和6年度計画)

	産業廃棄物の種類	アスコンがら	引火性廃油	木くず	建設汚泥	コンクリートがら	混合	蛍光管	石綿等	がれき類
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量	300	1	30	5	500	5	1	5	50
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量	300	1	30	5	500	5	1	5	50
	優良認定業者処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	再生利用業者への処理委託量	300	1	30	5	500	5	1	5	50
	認定熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	産業廃棄物の種類	廃プラ	紙くず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	石膏ボード	廃酸
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量	10	1	5	1	1	5
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量	10	1	5	1	1	5
	優良認定業者処理委託量	0	0	0	0	0	0
	再生利用業者への処理委託量	10	1	5	1	1	5
	認定熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収業者処理委託量	0	0	0	0	0	0